

トピックス

平成23年度コミュニティ助成事業
(活力ある地域づくり助成事業)

黒潮町の「イベント」探ひんじ。
モニター体験

財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献事業として、地域の自然、文化、歴史、産業、生活習慣などの特性を地域資源として発見し、積極的な活用を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。

黒潮町では、自然や食材などの地域資源を生かした活動が集落などで行われていますが、参加者のほとんどは町外からの旅行者で、町内に住む私たち自身が、その魅力を知り、実際に体験をする機会が少ないのが現状です。

そこで、この事業を活用し、体験を通して「地域の魅力を改めて感じ、豊かな自然や住む人を大切にすることを育てたい」という願いを込めて、

『黒潮町の「ええトコ」知っしこ。モニター体験』

を実施。延べ112人が参加し、地域の魅力を楽しましました。



◆カツオのワラ焼きタタキづくり

丸ごと一本のカツオから、本物の漁師さんに教わりながら、さばいてわら焼きし、皿鉢にもってタタキにしました。



◆シーカヤック

青空の下、佐賀港湾でのカヤック。鹿島上陸を果たしました。



◆天日塩づくり

目の前の太平洋から汲み上げられた海水から、天日塩にできあがるまでを学び、実際に塩づくりをお手伝いしました。



◆文旦ケーキづくり

蛸川地区で収穫したての文旦を使ってケーキを作りました。蛸川地区では、集落主体で協力し合い、であいの里蛸川活動を行っています。蛸川モーニングやそば栽培など活動的なお話に、参加された皆さんも力をもらっていました。



◆蛸川そば打ち

蛸川地区で平成20年から始めたそば栽培。昨年は面積拡大を図ったものの、春先からの雨で収穫量は期待どおりにはいきませんでした。それでも、試行錯誤を繰り返した。それでも、試行錯誤を繰り返した。蛸川地区のみんなで年越しそばを食べる目標を持って取り組んでいます。今後、そばの販売や蛸川モーニング、体験メニューとして注目の高い活動です。



モニターアンケートの結果(抜粋)

▼今回参加した体験メニューが町内にあることを知っていましたか?
 ●知っていた 49人(53%)
 ●知らなかった 43人(47%)

▼体験してみても町に対する気持ちの変化はありましたか?
 ●前より好きになった 41人(42%)
 ●魅力に気づいた 41人(42%)
 ●あまり変わらない 5人(5%)
 ●未回答 4人(11%)

【その他のコメント】

●もともと黒潮町が大好きです。
 ●最高の黒潮町と思っています。

▼自分の住む町や地域を知ることが必要だと思いますか?
 ●必要だと思う 89人(98%)
 ●わからない 2人(2%)
 ●必要ないと思う 0人(0%)

▼地域や学校、活動グループなどでの取り組みに体験メニューを活用したいと思えますか?
 ●すでに活用する予定 7人(9%)
 ●今後活用を検討したい 49人(61%)
 ●予定はない 11人(14%)
 ●活用したくない 0人(0%)
 ●未回答 13人(16%)

お問い合わせ 本庁産業推進室 商工観光係 ☎43-2113(直通)